

令和3年度第1期

園だより



(令和3年4月1日～4月30日)

社会福祉法人 種の会 だいな幼稚園

〒651-0064

神戸市中央区大日通 1 丁目 1-1

tel:078-252-3810 fax:078-252-3820

mail:daina@tanenokai.jp



だいな幼稚園へようこそ！

園長 溝上宏子

お子様のご入園、ご進級おめでとうございます。だいな幼稚園へ、ようこそ！
令和3年度は3歳児19名、4歳児は25名、5歳児は4名の計48名でスタートいたします。私自身も前園長より園長職を引き継ぎ、園長1年目ということになりますが、気負わずに自然体で園運営をしていきたいと思っております。子ども達・保護者のみなさん、職員にとって心理的安全性が保たれ、気軽にたくさん対話していける組織でありたいと願い、尽力して参ります。どうぞ、よろしくお願い致します。

新入園児の中には姉妹園からの繋がりや3月半ばから移行保育として共に生活したことや馴染んでこられているお子さんもおられる一方で、初めての集団生活で親子して期待と不安でドキドキされているという保護者、お子さんもおられることでしょうか。登園時、お子さんが泣いて離れず、後ろ髪をひかれる思いでお仕事に行かれることがあるかもしれませんが、私達保育者が子どもの不安や悲しい気持ちを受け止め、共感しつつも何かお話をしたり、あそびに誘うなどして気持ちが動くように関わっていきますので、どうぞ安心してお子さんを託して頂ければと思います。また、降園時にはお子さんの今日の様子をお伝えし、共有させて頂きます。まずは、だいな幼稚園がお子さんにとって安心して過ごせる場所、大好きな場所になっていくよう、環境を整えて参ります。

進級した子ども達は「大きくなった自分」を実感出来る毎日を過ごせているようです。新3歳児をあそびに誘ったり、困っていると手伝ってあげたりする姿が良く見られます。そして、率先してかっこいいお兄さんお姉さんである自分を見せようと片付けや話を聞く態度など見本になろうとする姿が見られます。そのような姿はとても微笑ましく、成長を感じる場面でもあります。また、誕生会の司会進行をする役割を期待して楽しみにしていたり、午睡をしなくなり、たくさんのコーナーであそべるお昼の時間も嬉しいようで満喫している進級児達です。

だいな幼稚園の保育方針は「王子動物園からはじまるプロジェクト型保育」、「異年齢のグループ保育と学年別のチーム保育の一体的展開」、「サーキットやマイニチリズムなどの全体活動と描画、音楽などの少人数活動」の3本柱となっています。昨年度の発表会の内容や子ども達の姿を思い出して頂ければ、予想しやすいかもしれませんが、1年間経験してきていることから、今年度はどんな風に進んでいくのか、保育者と子ども達がたくさん話し合っ、実践、行動し、その結果どのように感じるのか、またそれをどのような活動につなげていこうと思うのか、とても楽しみです。子ども達がたくさんのおもしろい！を発見し、自発的に挑戦し始めることを上手に応援していく保育者集団でありたいと思っております。



「出会い」

山下 章乃

2月から、21世帯の新入園ご家庭と入園面接をさせていただきました。お家の方と一緒にだいな幼稚園を訪れる子ども達は、少々緊張した面持ちです。面接中は、保護者の方の側で安心して遊ぶ子もいれば、2階保育室（プラザ）のコーナーや友達の様子に目を輝かせて、保護者の方と離れて自分からあそびに入っていく子も多くいました。だいな子ども達も、ニューフェイスの小さな友達に興味津々の様子。「名前は？」「だいな来るん？」などと話しかけたり、「一緒にやってみる？」とあそびに誘ったりしていました。面接が終わる頃には、子ども同士がすっかり仲良しになっているという事も多くありました。

3月には、法人内外の2歳児と交流保育をしました。2歳児の子ども達は、初めての環境に緊張しながらも、周囲の子ども達の様子を見ながら、一緒に行動できていて驚きました。慣れ親しんだ保育者や友達と一緒にだったので、安心してあそびや生活に慣れることができました。だいな子ども達は、サークルタイムの時に「〇〇ちゃんも呼んでくる！」と誘いに行ったり、散歩の時は、年下の友達と手をつないで「僕が守る！」と張り切っている姿もありました。また、「全然言う事聞いてくれない…」と、2歳児の自己主張に戸惑い、葛藤する場面もありました。小規模園との交流保育は、新入園児、進級児に双方に、発見や新たな自己発揮がありました。保育者にとっても、子ども一人ひとりを知ったり、新年度に必要な環境や導線を考え準備できる機会となり、改めて小規模園との連携の大切さを実感しました。

新入園児の保護者の方も、初めての就園や小規模園からの移籍に、緊張を感じておられると思います。国の保育士配置基準は、2歳児は＜子ども6人 対 保育者1人＞だったのが、3歳児になると＜子ども20人 対 保育士1人＞、4・5歳児は＜子ども30人 対 保育者1人＞になります。お迎えに来られた保護者の方は、広い保育室で我が子を探すということに驚かれたり、乳児クラスにはあった連絡ノートがなくなって不安という方もおられます。幼児期は、安心できる大人との愛着関係を基盤に、子ども同士の人間関係やあそびの世界をどんどん広げていく時期です。1期（4/1～4/30）は、異年齢グループでの生活・あそびを中心に過ごし、新年度生活に慣れていきます。毎日のサークルタイムでは、3～5歳児の異年齢グループ（16名ずつ）に分かれて、一人ひとりの子どもの顔をみながら、ゆっくり対話ができる時間にします。

子どもと保育者、子ども同士、そして保育者と保護者がたくさん関わり合い、知り合い、園生活に慣れていく期にしたいと思いますので、どうぞよろしく願いいたします。

活 動

行事

4月1日（木）入園式

4月22日（木）お誕生会



マイニチリズム

♪ことばのリズム

運動あそび

・サーキット ・リトミック ・マラソン

絵画・造形

・動物園プロジェクト ・こいのぼり制作

コーナー・ゾーン

・カードゲーム ・郵便ごっこ ・ごっこ制作

・ラキュー

園外保育

・王子南公園 ・王子動物園 ・福住公園

・宮本公園 ・筒井公園



マイニチリズム

ことばのリズムに合わせて手拍子をします。動物の名前ならゴリラ（♪♪♪♪） カンガルー（♪♪♪♪♪♪） レッサーパンダ（♪♪♪♪♪♪）など。

にじ組

…初めてのリズム打ちなので、みんなで楽しく手をたたき、リズムに親しむことから始めます。

そら組
つばさ組

…ことばの後ろにある休符を意識して、リズム打ちをします。

歌

「ちゅうりっぷ」「おはながわらった」「ぽかぽかてくてく」「こいのぼり」など、春の歌や行事の歌を歌っていきます。歌詞にも注目して、会話や活動に繋げていきます。

誕生会

特別な雰囲気の中、みんなで誕生児をお祝いします。

そら組
つばさ組

…司会や出し物を自分達で企画・準備し、保育者と一緒に誕生会を作り上げます。

サーキット

毎週水曜日のサーキットで、下記をポイントにして取り組みます。

にじ組

…サーキットに慣れ、楽しく参加します。足をそろえてグーパー跳びと前回りに挑戦します。

そら組
つばさ組

…先期に引き続き、坂付き後ろ回りに挑戦します。跳び箱は、助走～ロイター板踏切り～跳び乗りをします。できるようになった子から、開脚跳びにもチャレンジしていきます。鉄棒は、腕支持から、足の振り子をします。前回り・逆上がりにも挑戦していきます。

動物園プロジェクト

毎週火曜日のズーズデイで、みんなで手を繋ぎ、しっかり歩いて王子動物園に行きます。クレパスや絵の具、のりやはさみを使って動物を描きます。グループやクラスに分かれて制作をします。

絵画・造形

5月5日の子どもの日に向けて制作をします。

にじ組

…指先を細かく使ってのりをぬり、1人ひとつのこいのぼりを作ります。みんなで壁一面に泳がせます。

そら組 つばさ組

…細かいパーツをはさみで切ったり、のりで貼ったり、絵の具でぬったりして、こいのぼりを作ります。

園外保育

王子南公園、宮本公園、筒井公園、王子動物園に行きます。交通安全や公共の場でのマナーを知ります。シャボン玉やルールのある遊びをするだけでなく、周りに生えている草花などの自然に目を向け、「春」を探します。

そら組 つばさ組

…見つけた草花を絞ってみたり、水に入れてみたりして色水を作り、色の変化に注目して遊びます。

食育

にじ組

…春の花を見たり、野菜を触ったり食べたりして季節を味わいます。実際に畑やプランターで花や野菜を育てたり、雑草抜きや水やりをしたりします。

そら組 つばさ組

…カレークッキングに向けて、栄養士が作る姿を見学します。何の野菜を使っているのか、どうやって作るのかを見て学びます。また、夏に実をつける野菜をみんなで話し合い、何を植えるのか、その種はどこで買うのかなどを子ども達で決めて植えます。





だいな幼稚園 第1期 活動&行事カレンダー
4月1日(木)～4月30日(金)



		活動	その他
4/1	木	入園式	
4/2	金	コーナーゾーン、王子南公園	
4/3	土		
4/4	日		
4/5	月	王子南公園	
4/6	火	王子動物園	
4/7	水	体育あそび	
4/8	木	王子南公園/野菜の植え	
4/9	金	コーナーゾーン	
4/10	土		
4/11	日		
4/12	月	王子南公園(シャボン玉)	
4/13	火	王子動物園	
4/14	水	体育あそび	
4/15	木	王子南公園/絵画(クレパス)	
4/16	金	コーナーゾーン	避難訓練(火災)
4/17	土		保護者会
4/18	日		
4/19	月	筒井公園	
4/20	火	王子動物園	お弁当日
4/21	水	体育あそび/色水あそび	
4/22	木	誕生会	成長測定①
4/23	金	コーナーゾーン	成長測定②
4/24	土		
4/25	日		
4/26	月	こいのぼり制作/王子南公園	
4/27	火	王子動物園	
4/28	水	体育あそび	
4/29	木		
4/30	金	コーナーゾーン	

< お知らせ >

◎持ち物すべてに記名してください

名前は、はっきりとわかりやすく記名してください。靴下や靴、肌着、下着などすべての持ち物をお願いします。

◎園からのお知らせについて

園からの連絡は、2階保育室（プラザ）や玄関にて掲示しますのでご確認ください。配布物に関しては各個人のウォールポケットに入れますので、都度お持ち帰りください。

◎保護者会について

4月17日（土）に保護者会を行ないます。時間は9時30分～11時30分で、お子様と一緒にお願いします。保護者会中は、保育者がお子様をお預かりします。小さなご兄弟は保護者の方と一緒にご参加ください。全家庭ご参加をお願いします。

◎ICT導入にあたって（チャイルドケアウェブ）

次年度より、「チャイルドケアウェブ」というシステムを導入します。保護者にスマートフォンでアプリをダウンロードしていただくことで、登降園の打刻管理、園への遅刻・欠席の連絡、園からの連絡、配布物のデジタル配信などができるようになります。

4月17（土）保護者会にて、詳しい使い方をお伝えしますので、

必ず、事前にアプリのインストールと園児登録をお願いいたします。

当日は、アプリを使用できる機器（スマートフォン等）をご持参ください。

◎延長保育について ※延長保育はなのは乳児園で行ないます

17時45分には姉妹園のなのは乳児園へ延長保育を利用する園児と担当職員が出発します。日割延長保育を利用される方は、**当日17時30分までに**園までご連絡をお願いします。

◎土曜保育について

土曜保育は、姉妹園のなかはらこども園にて合同保育です。土曜保育を利用される方は原則父母の勤務証明書の提出が必要です。

各グループより



パンダグループ

パンダグループは「マリン」のお部屋でサークルタイムをしています。ある週明け、子ども達みんなで冬に植えたチューリップがきれいに咲いていました。それを見つけた子ども達は、「かわいい！」と大興奮でした。自分たちが植えた球根が花を咲かせたことに大きな喜びを感じているようでした。サークルタイムが終わり、他のグループの友達に「チューリップ咲いてたよ」と嬉しそうに話す姿がありました。移行保育でだいなで過ごしていた新にし組の子ども達もそのやりとりを見聞きして、なんだか嬉しそうでした。園外保育で見つける草花も良いですが、自分たちで育てた花や野菜は達成感や自信に繋がると、改めて感じる瞬間でした。暖かい春とともに、新しい1年が始まります。できるだけ多くの生き物を育てたいと考えています。

伊藤 絵未里



うさぎグループ

あるとき、サークルタイムでリズム打ちをしていました。その日は、王子動物園に行く日で「動物園に行こう」を歌った後、リズム打ちは何の曲でしょうかという話になりました。すると一人の子どもから「今日見に行く動物でリズム打ちをしたら動物園に行くのがもっと楽しくなるんじゃない？」と提案があり、グループのみんなが楽しんでリズム打ちをしていました。保育者の問いかけにどうしたらいいか自分で考えて、アイデアを提案することができる姿がとても素敵だと感じました。そこで1期のマイニチリズムでもことばのリズムに合わせたリズム打ちを楽しむことにしました。子ども達の想像力を大切に、またその言葉を引き出せるように子どもと関わっていきたいと思います。

鈴木 さやか



コアラグループ

移行保育の時にグループで見たい動物を一つ決め、だいなの子ども達と小規模園の2歳児で手を繋ぎ、王子動物園へ行きました。道中ペアになった友達と「桜咲いてるね！動物園にもあるかな～」「タンポポも咲いてる！」とお話を楽しんだり、時には「かべかべぺったんだよ！」と道の壁側を歩くことを伝え合ったりしていました。そして、それを強い口調で言うのではなく優しく言ったり「かべかべぺったん♪かべかべぺったん～♪」と歌うように伝えていました。小規模園の2歳児もつられて一緒に歌い、壁側を歩こうとしている姿を見て素敵なやりとりだと感じました。4月から新しいクラスになりクラス活動も行いますが、パンダ・うさぎ・コアラの異年齢のグループ活動も大切にしていこうと思います。

伊藤 結



だいな窓から



だいな幼稚園が開園して1年が経ちました。はじめはほとんどお話しできなかった子が少しずつお話ししてくれるようになったり、お友達にやさしい声掛けをしたり保育者のお手伝いをしてくれるようになったり、子ども達の姿に、日々嬉しい発見があります。3月後半には、法人内外の小規模園とだいな幼稚園での移行保育があり、玄関ではだいな子ども達が小さなお友達の靴を履かせてあげていたり、「こうするんだよー」と教えてあげていたりする姿がありました。子ども達の成長がさらに楽しみになりました。

事務 揚村 麻菜美



3月末に法人の新任研修がありました。各園の新人たちが「わたしたちの園自慢」をプレゼンし、それぞれの良さを分かち合います。プレゼンの準備をしているとき、1人の3歳児に「だいな自慢（好きなところ）ってなにかなあ？」と尋ねてみました。すると、うーんと考えてから、「せんせいとおともだちがいっぱいいるところ」と教えてくれました。

だいなは他園と比べて職員数も園児数も少ないです。しかし、その分、子ども同士・子どもと大人・大人同士、一人ひとりの距離が近いのかもしれませんが。また、だいな新人が最も力を入れて自慢したのは、保育者も、調理員も、事務も、みんなが子どもたちと密に関わっているということ。このことも、その子にとって、だいなが好きな一つの理由なのかもしれないと思うと、うれしくなりました。

2年目を迎えただいな幼稚園。いいところを大切にしながら、これからも進化していきます。今年度もよろしく願いいたします。

保育士 兼 法人広報 中村 聖子（しょうこ）



2021 年度（令和 3 年度） だいな幼稚園 職員

統括園長 兼 理事長 片山 喜章
園長 溝上 宏子
主任 山下 章乃
保育リーダー・にじ・つばさ（4・5 歳児）担当 松村 崇司
パンダグループ・そら（3 歳児）担当 伊藤 絵未里
コアラグループ・にじ・つばさ（4・5 歳児）担当 伊藤 結
うさぎグループ・そら（3 歳児）担当 鈴木 さやか
栄養士 二宮 鈴菜 山本 菜那
調理師 荒巻 美帆
事務 揚村 麻菜美
保育士 兼 法人広報 中村 聖子
保育補助 高島 静代 片岡 政子 山尾 幾久子 高崎 さゆり

職員紹介



かたやま よしのり
片山 喜章

2002 年法人設立。昨年度まで理事長兼だいな幼稚園園長。今年度からはだいな・なのは・はらだ・元町はっこの統括園長として、子どもたちとも職員たちとも、より多く関わっていくことを目指します

みぞかみ ひろこ
溝上 宏子

園長の「みぞちゃん」です。おもしろいことやあそぶことが大好きなので、いつもおもしろいことにアンテナをはっています。子ども達とゲームなどしてあそぶ時は大人げないほど勝ちにいらっています。（笑）若い職員や子ども達と毎日笑いの絶えない園風土を作っていきます！どうぞよろしくお願ひします。

やました あやの
山下 章乃

主任の子ども達から「やまちゃん」です。だいな幼稚園の食事・おやつが美味しくて、子ども達に負けないくらい毎日楽しみにしています。だいな幼稚園は、はらだ乳児園、なのは乳児園、なかはらこども園と協力して運営しています。体育あそびや園行事で互いの園を行き来し、延長や土曜日は合同保育をしています。子ども達が豊かな経験と人間関係がもてるように、様々な連携、交流を考えていきます。

まつむら たかし
松村 崇司

保育リーダー兼そら・つばさ組（4・5歳児）担当の「たかっさん」です。家族、野球、音楽をこよなく愛する中年のオジサンです！常に「私自身が楽しいこと」を考え、子ども達と一緒に過ごしていきます。こう見えて調理師資格を保持しておりお台所とも深い関わりがあるのでそちらに入ることもあります。どうぞよろしくお願いします。

いとう えみり
伊藤 絵未里

パンダグループ兼にじ組担当の「えみり」です。お花を見るのが好き（名前や旬など詳しくはないのですが）で、最近花畑の写真集を購入し見えています。お花に詳しくなって、だいなのお花マイスターを目指します。子ども達も巻き込み、一緒に学んでいきます。

いとう ゆい
伊藤 結

コアラグループ兼そら・つばさ組担当の「ゆい」です。私はご飯を食べることや買い物に行くことが大好きです！好きな食べ物はお肉ときゅうりです。外食するときもきゅうりがあると必ず注文します。お話をすることも好きなので子ども達や保護者の方とお話をするのが楽しみです！

すずき さやか
鈴木 さやか

うさぎグループ兼にじ組を担当します、「さやか」です。愛媛県出身の田舎育ちですが、昨年からは神戸に引っ越してきました。まだ知らないことが多いので、神戸のおすすめのお店や散歩コース、景色がきれいな場所などあればぜひ教えてください！よろしくお願いします。

にのみや すずな
二宮 鈴菜

栄養士の「おすす」です。ご飯を作ることと食べることが大好きです。毎日子ども達が「美味しい!」「またこれ作って!」と言ってもらえるメニューを心掛けています。また、保護者の方から作り方を聞いていただけることがとてもうれしく、食事だよりも紹介していきます。気になったメニューがあれば是非お知らせください。今年度も頑張ります。



やまもと なな
山本 菜那

栄養士の「なな」です。旅先でおいしいごはんやお酒を飲むことが大好きです。昨年度はコロナの影響もあり行けませんでした。今年度は行けたらいいなあと思っています。おすすめの場所があれば教えてください。今年度も子ども達を目線に立ち、ごはんやおやつで笑顔にできるよう頑張ります! 食事で気になること、気になるレシピなどありましたらいつでもお気軽に声をかけてください。今年度もよろしく願いいたします。

あげむら まなみ
揚村 麻菜美

事務員の「あげちゃん」です。最近ダイエットのために、ホットヨガとバスケットボールをはじめました。大好きならーめんも月2回までに制限しています。今年度も事務をしながら、子ども達ともたくさん関わっていきたいと思います。どうぞよろしく願いいたします。

なかむら しょうこ
中村 聖子

保育士・法人全体の広報・企画・編集業務担当の「しょうこ」です。法人本部や姉妹園にいることも多いのですが、だいなに帰ってくるとほっと一息、居心地がいいなあと思います。子ども達にとっても、思わず笑顔になる場所を目指して頑張ります! 1年間よろしく願い致します。

かたおか まさこ
片岡 政子

2月に入職しました、保育補助の「まさこ」です。子どもが大好きで、毎日みんなに会うのが楽しみです。パッチワークを作るのが趣味で、タペストリーなどの作品も作っています。

昔、講師をしておりました。みんなの笑顔を楽しみにしています。よろしくお願いいたします。

やまお いくこ
山尾 幾久子

はじめまして。4月より保育補助でお世話になります「いくちゃん」です。得意なことはピアノと手品、好きなことはおしゃべりと食べることです。どんな子どもたちと出会えるのかワクワクしています。たくさん遊んだりお話をしたりして早く仲良くなりたいなと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

たかさき さゆり
高崎 さゆり

4月からだいな幼稚園となのは乳児園を兼務することになりました保育補助の「さゆり」です。だいなのかわいい子ども達と思いきりあそび、一人ひとりの個性を大切に楽しく過ごしていきたいです。保護者の皆さまと子どもの成長を喜びあえたらいいなと思います。よろしくお願いいたします。

たかしま しずよ
高島 静代

保育補助の「しずちゃん」です。音楽とお花が大好きです。趣味はパンづくりと粘土でお花を作ることです。時々だいな玄関に飾っていますので是非ご覧ください。どうぞよろしくお願いいたします。

あらまき みほ
荒巻 美帆

調理補助の「みほ」です。休みの日は家で焼き菓子やケーキを作ったりします。だいなでも子どもたちが喜んでくれるお菓子を作りたいと思っています。子どもたちが「だいなが楽しい！」「早くだいな行きたい！」と思えるように私も頑張ります。よろしくお願いいたします。



食事だより

ご入園、ご進級おめでとうございます。

新しいお友達を迎え新しい1年が始まりました。

お食事だよりでは日本の行事についてや旬の食べ物、人気だったメニューのレシピなどを紹介していきます。よろしくお願いいたします。

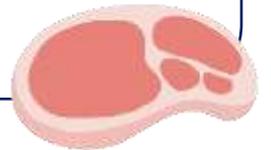


◎お昼ごはん・おやつで使う食材の紹介

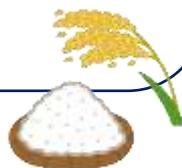
よつ葉のノンホモ牛乳を使用し、十勝の良質な生乳のみを使用した牛乳です。よつ葉の牛乳は、牛乳の苦手な子どもも飲みやすいので、好きになってもらえると嬉しいです！



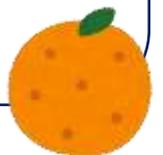
お肉は国産の牛肉、鶏肉、豚肉を使用し、新鮮で美味しいお肉を提供します。週に1～2回お魚を主食とした、栄養バランスを考えた献立にしています。



お米は京都の山田ファームで作られたお米を使用しております。より栄養を摂取できるように、だいな幼稚園では5部付米を使用しています。



昼食では毎日、デザートにフルーツを提供しています。季節に合った旬のフルーツや野菜を食べて、子どもたちに季節を感じてもらえる献立を作っています。



◎レシピ紹介

～ スイートブール ～

<材料 ロールパン 5個分>

薄力粉 30g
砂糖 30g
有塩バター 30g
卵 30g
ロールパン 5個

<作り方>

- ①有塩バターを弱火にかけて溶かす。
- ②薄力粉、砂糖、有塩バター卵を混ぜ合わせる。
- ③②を絞り袋に入れ、先をハサミでカットする。
- ④クッキングシートを敷いて
ロールパンをおく。
- ⑤ロールパンの上に渦巻きを
描くように絞る。
- ⑥180℃のオーブンで8分焼く。



◎調理の職員からメッセージ



入園して間もない頃はお野菜が苦手な子ども達も、今となっては盛り付けの際に「どのくらい食べる～？」と聞くと「いっぱい～！」という子がたくさん増えました。今年度もたくさん食べてほしいです。

二宮 鈴菜

子ども達も増え、ますます賑やかになりそうでとても楽しみです。子ども達が今年度も元気に過ごせるように美味しいごはんとおやつを作っていきます。

山本 菜那

「一緒に食べよう♪」と声をかけると「先生と食べたかったの～」と言ってくれる子がいて、嬉しいです。だいな子ども達は素直で、思ったことを言葉で伝えてくれるので、「おいしい」と言ってくれるように心を込めて作ります。

荒巻 美帆

わたしたちのしごと

統括園長 片山喜章

昨年の今頃は開園直後、とても慌ただしい日々のなかにも職員全員がわくわく感を抱く姿がありました。昨年度は何をするにも初めてで、まさに模索と試行錯誤の1年でした。試行錯誤と表現すると、なんだか無責任なように受け取られそうですが、教育・保育はある意味、毎日が試行であり、模索であることが保育者の心構えとしてより大切、且つ必要だと考えています。

昨年度、手探りであるがゆえに、職員間で対話が頻繁に交わされ、子どもたちに対しても「どうしたいの」「どちらがよい」など、対話型の保育文化が多少なりとも醸成されたように感じます。

今年度は、クラスが出来ます。3歳児クラスと 4、5 歳児クラス、この2つのクラスの保育についても、試行や模索がはじまります。また 4 人しかいない 5 歳児への配慮についても 4 人だからこそ経験できる価値ある活動を工夫しなければなりません。昨年度、5 歳児は 1 人だけでした。私の目には、その子は他のどの園で過ごすよりも豊かで実り多い特別な経験をしたと映っています。一方、生活グループとしての異年齢保育も大切にしていきます。クラス別保育と異年齢保育、それぞれにおいて子どもが育つメカニズムが違いますから、私たちはダブルスタンダードと表現しています。そういう意味で、昨年度以上に職員間の対話の量は増え、質も変わります。

私たち保育者と保護者のみなさまが、少しでも共通理解したいことは、「その活動をしている意義や価値について」「泣いたり騒いだり、喜怒哀楽で表現される個々の子どもの言動の意味を知ろうとする事」、この 2 点です。例えば、我慢する力(忍耐)を体得するために、我慢する経験をすれば、よいのかどうか、ここはとても大事な視点です。世の中の風潮として、我慢する体験が我慢する力を育成するように考えられているようです。実際のところ、真逆の結果になる場合もあります。お利口さんが残虐な事件を起こすケースをよく見聞きします。

先日も E テレで放送していましたが、10 代の子どもで何事に対しても意欲のない子どもの多くは、「人に迷惑をかけないようにすることを信条にしている」とのことでした。心底、納得します。

乳児期、幼児期、学童期、その時期その時期に経験しておいたほうが良い事は、それぞれ異なります。規範を逸するような行為が後々、その子の健全な成長を後押しする場合もなくはありません。それはその行為に対する“大人のまなざし”によって、暗転したり好転したりします。ですから、私たち大人同士の対話が肝になります。どうかこの旨、ご理解ください。

